令和８年度第１回図書館協議会議事録

1	日　　時	令和８年８月21日（金）　午後２時から午後３時半	
2	場　　所	柏原市立国分図書館４階　多目的室	
3	出席委員	野見山　智浩	学校教育関係者（校園長会）
		野田　文子	社会教育関係者（社会教育委員）
		井之浦　一子	家庭教育関係者（公募委員）
		髙野　知恵	家庭教育関係者（公募委員）
		奥山　渉	学識経験者（市議会議員）
		小宮　早苗	学識経験者（市議会議員）
		高鍬　裕樹	学識経験者（大阪教育大学准教授）
	欠席委員	内田　典子	社会教育関係者（図書館ボランティア）
		南口　健	社会教育関係者（PTA協議会）
	事 務 局	新子　寿一	教育長
		桐藤　英樹	教育部長
		裏山　恵一	柏原図書館長
		造道　育久	館長補佐
		笹川　駿	主務
		辻井　春葵	主事

4　議　　題　（1）令和７年度図書館事業実施状況について
（2）令和８年度事業計画（案）について
（3）その他

＜事務局＞
定刻になりましたので、ただいまから令和 8 年度第 1 回柏原市図書館協議会を開会いたします。皆様方には、本日、公私なにかとお忙しいところ、当協議会にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。
私は、本日の進行を務めさせていただきます、柏原図書館の造道でございます。どうぞよろしくお願いいたします。
また、本日の協議会でございますが、「柏原市まちづくり基本条例第 15 条」に会議の公開が規定されていますので、本日の会議を公開することといたします。ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。
それでは、開会にあたり、新子教育長よりごあいさつを申し上げます。

―　新子教育長挨拶　―

ありがとうございました。
なお、新子教育長におかれましては別の公務が入っているため、ここで退席させていただきます。

＜事務局＞
次に、今年度新たに任命させていただく方の任命書につきましては、時間の都合上、自席に任命書を置かせていただき、交付にかえさせていただきます。ご理解いただきますようお願い申し上げます。
それでは、本日ご出席の委員の皆様を、委員種別の号別、五十音順にてご紹介させていただきます。

―　委員紹介　―

―　事務局紹介　―

―　配付資料確認　―

それでは、議題に入る前にまず、本日の協議会でございますが、「柏原市図書館協議会条例第 5 条」に規定されています「委員の 2 分の 1 以上」の出席をいただいていますので、本協議会が成立していることをご報告させていただきます。

それでは、本協議会の会長であります、高鍬会長よりご挨拶をいただきます。高鍬会長、よろしくお願いします。

―　会長挨拶　―

＜事務局＞
ありがとうございました。
それでは、柏原市図書館協議会条例第5条第1項に、会長が議長となる旨が規定されていますので、ここからは高鍬会長に議事進行をお願いいたします。
会長、よろしくお願いいたします。

＜会長＞
それでは、次第に添って議事を進めます。まず初めに事務局から「整備方針の変更」についての説明がありますので、よろしくお願いいたします。

＜事務局＞
昨年、協議会が開催されました8月時点での整備計画では、市民文化センターは、耐震補強を含む長寿命化改修工事を実施するため、実施設計業務を進めているという説明をいたしました。
その時点では、本庁舎横のリビエールホールでは、想定を超える設備の不具合が発生しており、多額の整備費用が必要になることが判明いたしました。
市では厳しい財政状況を立て直すため、市長を本部長とする柏原市行財政改革推進本部が設置されており、その中の公共施設再編整備ワーキンググループで、市民文化センターの整備方針についても検討を重ねてきました。その結果、老朽化したリビエールホール、市民文化センター、堅下合同会館の整備を個々に行うのではなく、必要な機能を集約し、新たに複合施設として建設した方が、国の有利な起債や補助制度を活用できるだけでなく、長期的な施設の利用が可能であるという判断に至り、令和7年10月31日、行財政改革推進本部において、市の内部方針として、決定しました。
市民文化センターについては、当初の予定どおり安全性を考慮し、令和7年12月末日をもって休館とし、令和8年1月から3月までは、市民文化センターの西側駐車場付近で午前10時から午後4時まで臨時窓口を開設し、予約本の受け渡し等の業務を可能な範囲で継続しました。
そして、令和8年4月から本館機能を国分図書館へ移転し、柏原図書館を書庫として活用することで、柏原図書館の蔵書を貸出対象とし、サービスの維持に努めています。
柏原図書館の代替機能としましては、市役所本庁舎2階に臨時図書スペースを開設し、本の貸出等のサービスを提供し、併せて、アゼリア柏原6階にも臨時窓口を設け、予約本の受け渡し等の受付業務を行っています。
また、移動図書館ひまわり号では、月曜日以外の午前11時から正午まで、市民文化セン

ター西側駐車場ステーションを増設し、本の貸出し等のサービスを実施しています。
さらに、5 月からは、市民交流センターにおいて、閲覧専用スペースとして本を配架し、利用者の皆様に読書を楽しんでいただけるよう読書環境の確保に努めています。
今後については、市の内部方針としまして、旧ハローワーク跡地に複合施設の建設を予定していますので、現在は、それに向け準備を進めているところでございます。

＜会長＞
ただいま、事務局より「整備方針の変更」について説明がありました。この件について、何かご意見、ご質問はございませんか。

＜委員＞
図書館協議会での説明は、計画が未定の段階でも説明は難しかったのでしょうか。

＜事務局＞
突然の方針転換により、急遽、柏原図書館休館後の準備を進めていたことから、協議会での説明の機会を設けることができませんでした、申し訳ございません。

＜委員＞
協議会は図書館の方向性を検討する場だと考えますので、今後は説明機会を設けていただくなど配慮があればと思います。
柏原図書館は現在どのような活用がされているか、説明をお願いいたします。

＜事務局＞
市の内部方針としましては、建物の老朽化が進んでいる市民文化センターと、設備が複雑で更新に高額の費用がかかるリビエールホールという問題を抱えるなかで、これら 2 つの建物を一体化することにより国の制度も活用しながら新たな建物が作れるということで進んでいます。
市民文化センターとしましては、書庫として予約貸出しの対象とし、代替機能の施設等にて活用する運営を行っています。

＜会長＞
整備費用について、施設を個別で更新を行った場合と複合施設を新築した場合の費用はどのくらいの差が出てきますか。

＜事務局＞
現在の基準での概算となりますが、市の負担額について、新築案が約 25 億円、個別での

更新案が約 35 億円で新築の方が約 10 億円安くなる見込みとなっています。新築の方が長く施設を活用できること、また現在のニーズに合った施設となることから新築案を選択しました。

＜会長＞
新築案の場合、図書館機能が維持されるのかが気になるところですが、例えば面積はどのくらい確保される見込みですか。

＜事務局＞
現在は市の内部方針の段階ですので、詳細はこれからとなります。図書館面積や必要な機能など、図書館協議会や市民の皆様からの意見をまとめたうえで作り上げていきたいと思います。

＜委員＞
建設予定場所は広さが確保されるのでしょうか。市民の方が利用しやすいような施設となるように、意見を取り入れてもらえればと思います。

＜委員＞
協議会は図書館の運営について意見を述べる機関であるとされています。休館に伴う代替サービスについても、協議会で説明や意見聴取を行うべきと思いますが、事務局として協議会の役割をどう認識されていますか。

＜事務局＞
協議会は図書館に対して指導、助言をいただく機関であると考えています。本来であれば代替機能などについても事前に意見をいただくべきであり、その点につきましてはお詫び申し上げます。今後、代替サービス機能の改善点や、新築案につきましても助言、指導をいただきながら進めていきたいと思います。今後も図書館における重要な機関であると思いますので、必要に応じて随時協議会を開催しながら進めていきたいと思います。

＜委員＞
図書館協議会条例について、目的の記載がないが、記載されていてもいいのかなと思いましたので、意見としてお聞きしていただければと思います。

＜委員＞
新たな図書館に向けて市民の意見を取り入れることはとても重要だと思います。現場で働いている職員の方は、利用者の方々から様々な意見を聞いていると思います。現場の職員

の意見を取り入れていただければと思います。

＜会長＞
まとめますと、図書館運営について大きな変更点がある場合は、協議会を開催してほしいということ。また、今後の図書館については、市民の声を反映した図書館を作ってほしいということで、よろしくお願いします。

他の方は何かございますでしょうか。それでは整備方針の変更については、これで終わりにいたします。
次に、議題2「令和7年度 図書館事業実施状況について」を議題といたします。事務局より説明願います。

＜事務局＞
それでは、令和7年度の図書館事業実施状況つきましてご報告申し上げます。
資料 2 の「柏原市の図書館」統計年報資料によりくまなく説明すべきところではございますが、時間の都合上、主要事項に絞り、資料1「令和7年度 図書館利用状況」を中心にご説明いたします。
最初に、令和 7 年度における図書館の状況ですが、利用実績が全体的に低下していることが見られます。これは、例年に比べ、施設を休館する期間などが多くあったことが原因と考えています。
まず、柏原図書館においては、令和8年1月から休館となり、3月中頃までの約2か月半の間、市民文化センター西側駐車場付近にて臨時窓口を設けて貸出を実施していました。この間の利用状況は、例年の半数ほどとなっていました。
また、国分図書館においては、令和7年10月中旬から12月中旬の約2か月間、空調設備更新工事のため休館となっていたことから、この間は利用がありませんでした。
また、3月中旬から3月末までの約2週間、システム更新のため、全館で休館となっていました。このことから、全体の数値が8割から9割ほど減少した結果となっています。
それでは、これらの状況を踏まえて特徴的な箇所に絞ってご説明させていただきます。
まずは、2ページ目をご覧ください。「③貸出館別利用者人数（延べ人数)」ですが、移動図書館の一般利用者が前年度と比較して増加していました。内訳を確認したところ、玉手山学園、たまてばこなどのステーションで利用者が増加しており、国分図書館休館中に、予約本の受取りについて移動図書館を案内したことが、利用者の増加に影響していると考えます。
なお、児童の利用者が減少していますが、主な原因として堅上小学校の利用者が減少したことが影響しています。
次に、3ページ目をご覧ください「⑤貸出予約受付状況」ですが、全体の合計冊数は前年

度と比較して減少していますが、予約数の内訳をみると、柏原館の Web 予約のみ前年度より増加していることが、資料 2 図書館年報の 19 ページ（10）予約状況から見てとることができます。これは、令和 8 年 1 月以降の柏原図書館の休館による臨時窓口の実施が影響していると考えます。柏原図書館の休館後は館内に利用者が立ち入ることができなくなりましたので、柏原図書館所蔵の資料は予約にて受渡しをおこなっていました。利用者への Web 予約の周知活動も相まって、予約数が増加したものと考えます。

次に、同じページの「⑦電子図書館利用者数」ですが、全体の利用者数、貸出点数とも減少となりました。これは、啓発活動として参加したイベントが年度の後半に集中したためだと考えます。令和 7 年度の啓発活動といたしましては、11 月に市民総合フェスティバルおよびスマイルこどもマルシェに参加しました。また、柏原東小学校からの依頼により、小学 1、2 年生に向けて利用方法を伝える出前講座を行いました。

年度全体では利用実績が下がる結果となりましたが、令和 8 年 1 月からは利用の増加がみられます。令和 8 年 4 月以降の結果を確認したところ、令和 7 年度の同じ月と比較して利用が増加していますので、引き続き利用傾向を確認していければと考えています。

以上、簡単ではございますが、ご報告を終わります。

＜会長＞

ただいま、事務局より「令和 7 年度 図書館事業実施状況について」説明がありました。

この件について、何かご意見、ご質問はございませんか。

＜委員＞

電子図書館の学校説明会での内容を詳しく教えてください。

＜事務局＞

電子図書館の説明につきましては、図書館の出前講座事業にて実施したものです。休館も決まっていましたので、本に親しむための様々な方法を伝える良い機会になったと考えています。

＜委員＞

高齢者・障がい者サービスに「配送貸出サービス」がありますが、この内容について教えてください。また、今後拡充できる体制は整っているでしょうか。

＜事務局＞

図書館へ来館が困難になった方が対象です。利用者からの申請により、ご自宅等で面談を行ったうえでサービス開始となります。利用実績については、図書館年報の 18 ページに記載していますのでご確認ください。

現在は十分体制は整えられていますので、利用数が増加した場合も対応していきたいと思います。

＜会長＞
全体の実績については、休館期間を考えると妥当な結果になったのではと思います。
気になるのは図書購入費に係る予算についてですが、昨年度から減少していますが、その理由は何ですか。

＜事務局＞
休館期間３カ月分の予算が削減されています。

＜会長＞
図書館サービスは継続しているにも関わらず、予算が削られるのは納得しがたいと感じます。引き続き予算獲得に向けて交渉を進めてもらえればと思います。

電子図書館については、コンテンツ数が増えているにも関わらず利用が落ち込んでいることが気になります。しかし、休館後に利用が伸びているというお話もありましたので、電子図書館をどこまで提供するかは検討する必要があると思いますが、事務局の考えはありますか。

＜事務局＞
利用率は思わしくない状況でもありますので、今年度は学校との連絡会にて、電子図書館を利用していただけるように、改めて周知を行っているところです。今後の利用状況を確認し検討していきたいと思います。

＜会長＞
子ども達は潜在的な利用者ではないかと思いますが、個人で端末を持っているということも少ないかと思います。学校に配備されているタブレットの持ち帰りは可能なのでしょうか。

＜委員＞
学校によりますが、月に 1 度は持ち帰るようにして操作に慣れるようにしています。しかし、他の楽しみもある中で、持ち帰った子どもがどれだけ積極的に電子図書館を利用するかは疑問があります。電子図書館は学校内で調べ学習を行うなどの利用方法が多いのではないかと思います。

＜会長＞

他には何かございますでしょうか。それでは令和 7 年度の実施状況については、これで終わりにいたします。

次に、議題 2「令和 8 年度事業計画（案）」を議題といたします。事務局より説明願います。

＜事務局＞

令和 8 年度図書館事業計画についてご説明いたします。資料 3 をご覧ください。

令和 8 年度におきましては、本館機能を柏原図書館から国分図書館へと移転し、限られた予算と人員のなかで、工夫を凝らし、市民の皆様のご期待に応えられるよう、魅力ある図書館づくりに励んでいます。

令和 8 年度におきましては、3 つの目標を掲げ、事業を展開しています。

まず、1 つ目「柏原図書館代替サービスの実施」です。

令和 7 年 12 月の柏原図書館の休館に伴いまして、本庁 2 階にてかしわらテラス臨時図書スペースを開設しています。そちらでは予約本の受け渡し、本の返却、図書の予約、図書利用カードの発行等のサービスを実施しています。また、アゼリア柏原 6 階にあります男女共同参画センターにて臨時窓口を設置し予約本の受け渡しと本の返却を行っています。さらに、市民文化センター西側駐車場にて移動図書館を巡回し、予約本の受け渡し、本の返却、図書の予約等のサービスを実施しており、市民の皆様の利便性を維持しています。

今後とも引き続き、読書環境を整え、サービス低下を極力抑えることに努めてまいります。

2 つ目「学校連携の強化」でございますが、幼少期の豊富な読書体験が、その後の読書習慣に影響を及ぼすことも考えられ、中高生の読書離れに歯止めをかけることができるのではないかと推察しています。こうした観点から図書館といたしましては、子どもが本に親しめる環境づくりの一つとして、市内小中学校と連携し、図書の定期配送便をより充実させ、子どもの読書活動を支援しています。

また、今年度からは学校司書連絡会にも参加しており、学校との直接のやりとりの場を定期的に設けることで、より一層、市内小中学校との連携を強化するよう努めてまいります。

最後に「図書館施設の整備」です。

国分図書館は開館から 20 年が経過し、設備面も老朽化が進んでいます。柏原図書館の休館に伴いまして、国分図書館の利用者が増加することが考えられるため、エレベーター設備や自動扉開閉装置等を更新することにより、多くの市民の皆様が来館し、快適に施設をご利用いただけるようになると考えております。

また、市民文化センターにおきましては、柏原図書館の図書を保管しており、予約図書の抜き出しや、移動図書館の巡回等、書庫として使用しているため、電灯トランスを更新し、サービスを維持します。

市民の皆様には、ご不便をお掛けすることにはなりますが、委員各位におかれましても、何卒、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

以上で、令和８年度事業計画のご説明を終わらせていただきます。

＜会長＞
ありがとうございます。ただいま、事務局より「令和８年度事業計画（案）について」説明がありましたが、ご意見又はご質問等ございませんか。

＜委員＞
昨年度協議会で発言した司書連絡会の件を進めていただきありがとうございます。連絡会には市内の学校司書が参加していたのですか。また、参加方法や定期配送便の充実について詳しく教えてください。

＜事務局＞
司書連絡会は市内の全学校司書が参加しています。図書館からは 1 名職員が参加しました。
連絡会の中で、電子図書館について、児童生徒用の ID・パスワードを付与していることや使用方法などを改めてお伝えしました。また、学校定期配送便についても利用の呼びかけを行いました。定期配送便についてはこれまで 1 度に 200 冊としていたところを 300 冊に増冊し、サービスの充実を図っています。

＜委員＞
代替サービスのアゼリア臨時窓口や西側駐車場の移動図書館ですが、本の配架など更なる充実は可能ですか。また、旧市民サービスコーナーの活用はできますか。

＜事務局＞
本の配架も人権推進課と協議を行いましたが、すでに人権推進課の本を配架している状況で、さらに図書館の本を置くことはできませんでした。西側駐車場については、建物内には立ち入れませんので、限られたスペースですが、館外でできる限りのサービスを継続していきたいと思います。

＜事務局＞
旧市民サービスコーナーにつきましても管理費等の問題がありますが、引き続き柏原駅周辺での読書環境の整備については検討していきたいと思います。

＜委員＞
柏原図書館休館による、代替サービスが十分機能したのか、あるいは利用者離れを食い止めることができたのかということを、どのように検証していくか、また、どのように改善し

ていくのか聞きたいと思います。

＜事務局＞
代替サービスについては「かしわらテラス臨時図書スペース」「アゼリア柏原臨時窓口」「文化センター西側駐車場の移動図書館」の 3 点の実施となりますが、実績を確認しながら運営を進めています。また、現在のサービスだけでは十分ではないと考えていますので、協議会での意見を参考に改善を行いながら進めていきたいと思います。

＜委員＞
令和 8 年度の図書購入予算は 680 万円まで下がっています。資料の予算が下がっているなかで、どのようにサービス水準を維持しようと考えていますか。

＜事務局＞
選書について工夫を行いながら進めていければと考えています。

＜事務局＞
担当としても図書館協議会での意見や市民説明会内での図書館が休館になることへの不安などの意見をもとに、図書離れを防ぐためにも新刊の購入は必要であるとの気持ちをもって予算要求を行っていきたいと思います。

＜委員＞
図書離れを抑えようという中で、予算が削減されていては理屈が合ってこないと思います。財源について、交付税措置などもあると思いますので、使える制度を活用していただきながら、図書離れを抑えるような運営をお願いいたします。

＜会長＞
日本の図書館の図書購入費平均は 1 館当たり 800 万円ですので、柏原市でいうと 1,600 万円ほどあっても不思議ではない中で、680 万円というのは厳しいように感じます。
図書館には、漠然とした目標で本を探しに来る人もいます。そういう人がある程度本を探せるような機能は代替サービスにはありますか。

＜事務局＞
かしわらテラス臨時図書スペースには本を配架していますので、ある程度利用者が本を見ながら選べるようになっています。

＜会長＞
図書購入費が削減されている中で、配架図書をよりよく見せるための方法として、1～2年ほどの比較的新しい資料を中心に配架していただくことで、魅力的に見えるのではと考えます。また、サービス内容の周知活動なども積極的に行っていただければと思います。

＜会長＞
これまでを振り返り、全体を通して何かございますか。

＜委員＞
代替サービスについて、アゼリアは予約の受け渡しのみでサービスが限られている。また、文化センター西側駐車場の移動図書館は時間が限られているので、文化センターを活用した新たな代替サービスの検討はできないでしょうか。

＜委員＞
今はかしわらテラスを利用しているが、以前の柏原図書館のような賑わいは感じられない。市役所内に移って遠くなったと感じる人もいると思うので、代わりのサービスを引き続き検討してほしいと思います。

＜会長＞
市民文化センター内には利用者が立ち入ることができるようにはできないでしょうか。

＜事務局＞
現在、限られた人数で安全確保を行ったうえ、短時間で立ち入っている状態です。利用者全員にこのような条件で行うことは難しいと考えます。

＜委員＞
かしわらテラスの賑わいについて、土・日曜日などにおはなし会の実施をすることはできますか。

＜事務局＞
代替サービスのソフト事業の充実のために提案していただいた内容を検討していきたいと思います。

＜委員＞
代替サービスを始めてから、利用者の声を反映させた事例はありますか。

＜事務局＞
　これまで、実施事業の安定的な運営を行えるよう取り組みを進めていました、今後、利用者アンケート等で利用者の声を聴ける体制を整えていくよう考えています。

＜事務局＞
　かしわらテラス図書スペースは月曜日が休館となっているのですが、月曜日に市役所に来館された方が、本の返却ができないという声があり、それを受けて返却ポストの設置を現在検討しています。

＜委員＞
　ポストの件で、国分駅に設置はできないでしょうか。国分図書館は学生などの利用者も多いので利便性が向上すると思います。

＜事務局＞
　国分駅へのポストの設置は事務局内でも検討事項となっていますので、今年度、予算要求を行う予定となっています。

＜会長＞
　他よろしいでしょうか、それでは以上をもちまして本日の会議に付されました議題の全てが終了いたしました。これをもちまして、令和 8 年度第 1 回柏原市図書館協議会の議事を終了いたします。
　委員各位におかれましては、公私何かとご多忙のところ、ご出席賜り厚く御礼申し上げます。それでは、進行を事務局にお返ししたいと思います。

＜事務局＞
　高鍬会長におかれましては、長時間にあたり、議事進行をしていただきましてありがとうございました。
　また、各委員におかれましては、貴重なご意見をいただきありがとうございました。
　引き続き、図書館運営にご理解及びご協力のほどよろしくお願い申し上げます。
　なお、最後になりますが、本日の会議録につきましては、後日各委員にお示しさせていただいた上で、図書館のホームページに掲載させていただきますことをご了承いただきますようお願い申し上げ、閉会とさせていただきます。
　本日は誠にありがとうございました。